

平成 29 年度 岩手山山開き

平成 29 年 7 月 1 日（土）日本百名山である岩手山（標高 2,038m）山開きが滝沢市、八幡平市、雫石町主催で行われました。

当日は雨模様の中、主催する各コースの登山口において、各関係機関、山岳会、自衛隊、一般登山者等が集い、今シーズンの安全を祈願しました。

森林管理署からは署長以下 4 名が馬返り登山口（滝沢市）において、地域統括森林官が御神坂登山口（雫石町）で神事を行いました。



馬返り登山口にて安全祈願



署長による玉串奉奠



来賓祝辞（鈴木大地スポーツ庁長官）

神事後、小雨が降る中、主催する各コースから約 1,500 人の登山者が山頂を目指しました。

途中、霧に覆われ大パノラマの風景を楽しむことはできませんでしたが、チングルマ、イワカガミ、シラネアオイ等、さまざまな高山植物を鑑賞できました。



大きなブナ分岐点から 1 合目の間



避難小屋（8 合目）

山頂では、恒例の「お鉢を囲みウェーブでの万歳三唱」は悪天候により中止となりましたが、ピッケル交換と万歳三唱を行いました。

下山途中、雨もやみ濃い霧も晴れた中、きれいな虹と大パノラマの風景のコントラストが疲れを癒やし、大変印象的でした。



5合目付近から山麓を望む

初めての岩手山登山でしたが、足腰及び膝の痛みと格闘しながら、往復約8時間で無事下山しました。

岩手山周辺は、貴重な植物も多く、また、登山者も多いことで有名です。

今年も登山者の無事故を祈念するとともに、各関係機関と連携し高山植物の保護啓発及び保全管理業務を通して、岩手山周辺の魅力と自然の大切さを発信していきたいと思っております。